

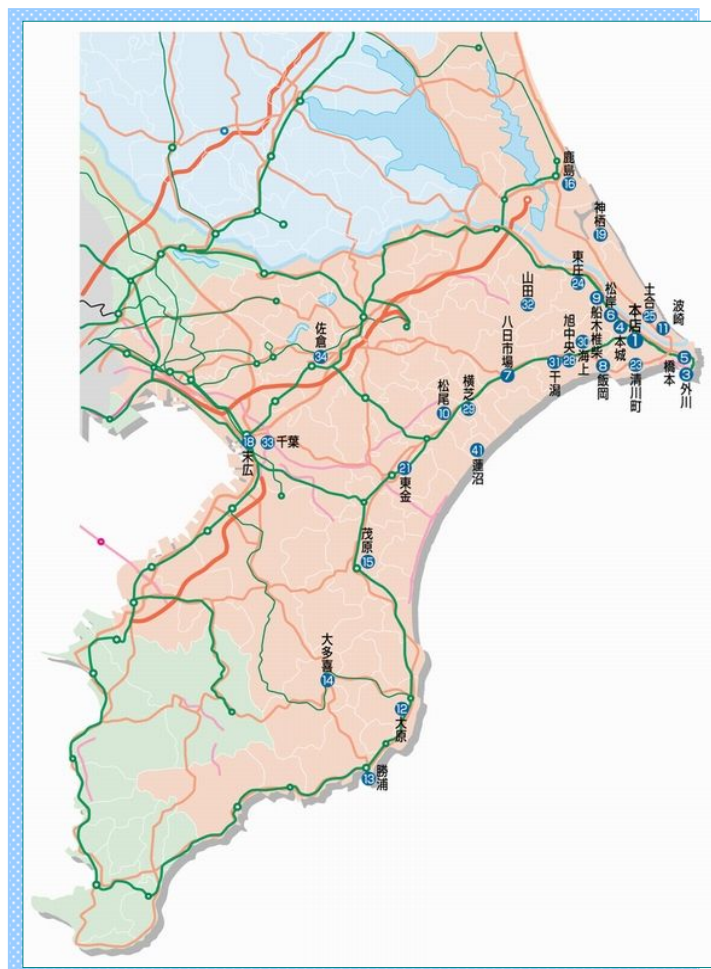
2012

2月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



1. 概況

全体の景況感（全29店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	28	1
今後3か月程度の見通し	0	27	2

【漁業】

銚子港の平成24年1月の総水揚数量は14,235トンで前年同月比▲5,683トンとなった。総水揚金額も1,620百万円で前年同月比▲295百万円の減少となった。イワシ・マグロ類は、前年同月比水揚数量は減少し、水揚金額も減少した。また、前月比については総水揚数量▲12,530トンと減少し、総水揚金額も▲1,515百万円と減少した。サバ漁の水揚げトン数は前年並みであったが、ゴマサバが主体でサイズも300～400gと小ぶりであった。油脂率も悪く加工用には不向きであった。

【農業】

銚子地区では、主要農産物であるキャベツ・ダイコンは、急激な冷え込みにより育成も遅れ出荷数の減少から価格は上昇傾向であった。今後も、品薄状態は続くものと予想され価格も比較的高値で推移するものと思われる。キャベツが1箱（10kg）1,200円～1,450円、ダイコンについては1箱（10kg）450～870円程度で取引され、前月と比較して価格は値を上げて取引された。

【商業】

個人消費については、厳しい寒さが続き、コートやマフラー等の防寒衣料の売上が好調であったが、おおむね横ばいとなっている。

【建設業】

平成23年12月の公共機関からの受注工事（1件500万円以上の工事）は、千葉県で39,478百万円（前年同月比+9,889百万円）、茨城県は22,246百万円（前年同月比+13,261百万円）となった。また前月（11月）と対比して千葉県は+17,215百万円、茨城県は▲3,421百万円となった。

【観光業】

観光業者に対して東京電力による県内1回目の賠償請求事務説明会が1月20日、匝瑳市の市民センターで開かれた。質疑応答では、宿泊業者等から『賠償金は税制上どう扱われるのか』『借入金の利息は請求対象になるのか』など質問が相次いだ。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の平成24年1月の総水揚数量は14,235トンで前年同月比▲5,683トンとなった。総水揚金額も1,620百万円で前年同月比▲295百万円の減少となった。イワシ・マグロ類は、前年同月比水揚数量は減少し、水揚金額も減少した。また、前月比については総水揚数量▲12,530トンと減少し、総水揚金額も▲1,515百万円と減少した。サバ漁の水揚げトン数は前年並みであったが、ゴマサバが主体でサイズも300～400gと小ぶりであった。油脂率も悪く加工用には不向きであった。

波崎港では、漁場を前浜に移しサバ・アジ・真イワシ中心の操業。サンプリング検査による休業に加え、時化も多かったことから前月より3日少ない5日の稼働日数となった。総水揚数量3,473トン、総水揚金額241百万円、対前月比水揚数量は▲3,725トン、同水揚金額は▲410百万円とそれぞれ減少した。

勝浦港では、総水揚数量は704トンで総水揚金額292百万円となった。前年同月比では、総水揚数量、総水揚金額共に増加した。前月対比では、総水揚数量は+77トンと増加したが価格は低調であり、総水揚金額は▲40百万円と減少した。

水産加工業については、風評被害の影響により例年と比べ塩干物の消費者ニーズが弱く、原料在庫が増加傾向となっている。

鮮魚卸売業については、水揚数量減少による仕入原価の上昇等もあり、収益環境が厳しい状況となっている。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

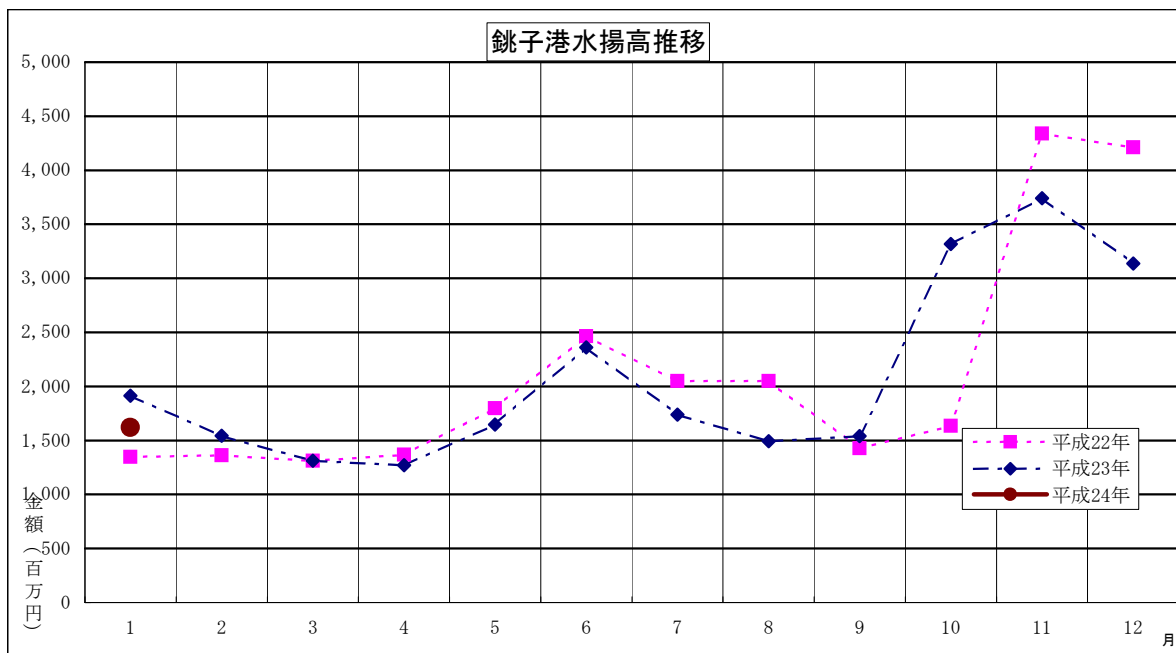
種類	区分	数量（トン）			金額（千円）		
		H24年1月	H23年1月	前年同月比	H24年1月	H23年1月	前年同月比
鰯		738	4,413	▲ 3,675	29,099	223,497	▲ 194,398
鯖		11,593	11,058	535	828,876	741,800	87,076
鰹		321	754	▲ 433	16,532	61,040	▲ 44,508
鰹・鯖		1,102	3,085	▲ 1,983	481,496	555,176	▲ 73,680
(内鰹一本釣)		0	0	0	0	0	0
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		323	323	0	137,365	132,388	4,977
その他		158	285	▲ 127	126,575	200,897	▲ 74,322
合計		14,235	19,918	▲ 5,683	1,619,943	1,914,798	▲ 294,855

前月比	数量	53.19%
	金額	51.66%
前年同月比	数量	71.47%
	金額	84.60%

水揚日数



	H24年1月	H23年12月	H23年1月
鰯	5日	7日	13日
鯖	8日	7日	6日
鰹	3日	3日	5日
鰹・鯖	23日	22日	18日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	7日	0日
底曳	18日	23日	22日
その他	23日	25日	23日



■ 農 業

銚子地区では、主要農産物であるキャベツ・ダイコンは、急激な冷え込みにより育成も遅れ出荷数の減少から価格は上昇傾向であった。今後も、品薄状態は続くものと予想され価格も比較的高値で推移するものと思われる。キャベツが1箱（10kg）1,200円～1,450円、ダイコンについては1箱（10kg）450～870円程度で取引され、前月と比較して価格は値を上げて取引された。

波崎地区のピーマン出荷量は、前年並みで、価格は前年同月対比同程度で取引された。前月対比では、40円程度値を上げて取引された。

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場はキュウリが1本（等級 秀）10円～50円程度、トマトは1箱（4kg）500円～1,500円程度で取引された。前月と比較してキュウリは15円程度高く取引され、トマトは700円程度値を下げて取引された。

海上地区のマッシュルームは、1パック（100g）100円前後と前月と変化なく前年同月と比較しても同水準の価格で取引されており、安定した価格で推移している。

飯岡地区は、降水量が少なく乾燥しており、気温も低いことから育成が悪く出荷量は少なく、パセリが（200g、25束）6,000円前後まで値を下げて取引された。

■ 商 業

個人消費については、厳しい寒さが続き、コートやマフラー等の防寒衣料の売上が好調であったが、おおむね横ばいとなっている。

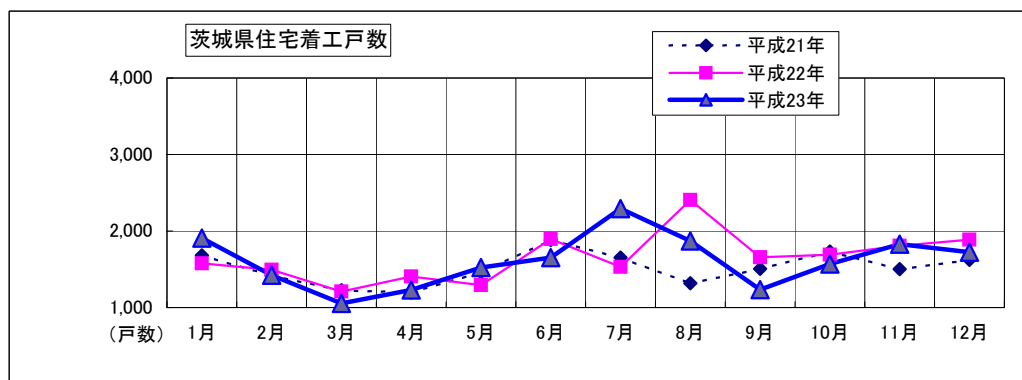
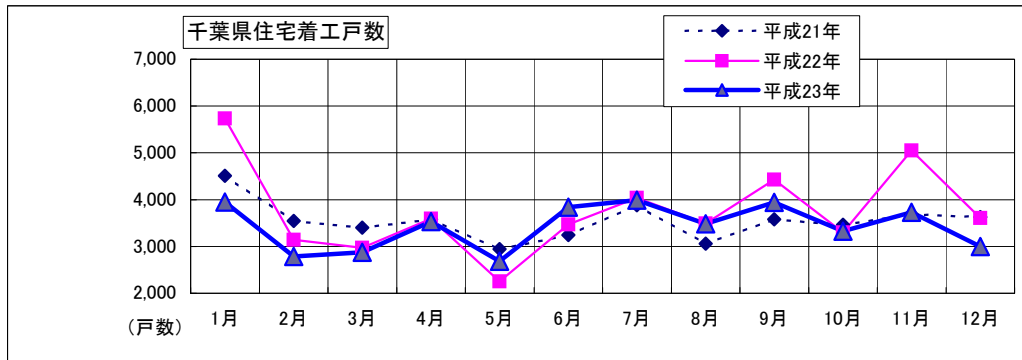
銚子地区では、イオン近くのヤックス三崎店の閉店に続き、ガス会社が建物を解体し更地の状態で賃貸先を探す看板が立てられている。

情報アドバイス
銚子商工会議所

■ 建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	3,000	3,730	▲ 730
茨城県	1,725	1,829	▲ 104



平成23年12月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で39,478百万円(前年同月比+9,889百万円)、茨城県は22,246百万円(前年同月比+13,261百万円)となった。また前月(11月)と対比して千葉県は+17,215百万円、茨城県は▲3,421百万円となった。

公共機関からの受注工事は、千葉県では、国の機関からの受注が増加し前年同月を上回り、茨城県では、地方の機関からの受注が増加となり前年同月を上回る結果となった。

平成23年12月の住宅着工戸数は、千葉県では3,000戸と前年同月比▲16.9%(▲608戸)の減少となった。茨城県については、1,725戸で▲8.6%(▲163戸)と減少した。なお、前月(11月)対比については、千葉県で▲730件の減少、茨城県でも▲104件の減少となった。

国土交通省統計情報より

■ 観光業

観光業者に対して東京電力による県内1回目の賠償請求事務説明会が1月20日、匝瑳市の市民センターで開かれた。質疑応答では、宿泊業者等から『賠償金は税制上どう扱われるのか』『借入金の利息は請求対象になるのか』など質問が相次いだ。

勝浦市では、日本最大規模の約2万5千体のひな人形を展示する「2012かつうらビックひな祭り」が2月24日から3月4日まで開催予定。「B-1グランプリ」で全国区となった勝浦タンタンメン効果で観光客の増加を期待している。

飯岡地区の釣り船は、マダイが下火になり、ヒラメ、スルメイカ、ホウボウなども低調で、時化や寒さの影響により客足は鈍かった。

情報アドバイス
銚子商工会議所

■ 不動産業

千葉市美浜区地区では、総戸数130戸地上11階建てのマンションが建設中であり、専有面積73.25㎡～90.10㎡、販売価格は2,200万円～4,100万円で売り出しており、入居時期は24年6月下旬ごろの予定。

■ 養豚業・畜産業

平成24年1月の東京市場での鶏卵と豚枝肉の卸売価格相場は、鶏卵（Mサイズ）の卸売価格は平均149円/kgで前月比▲46円/kgと値下がりした。前年同月比については▲34円/kgと値を下げた。豚枝肉の卸売価格相場は、431円/kgで前月比▲18円/kgと値下がりした。前年同月比については+3円/kgと値を上げた。

■ 自動車ディーラー

平成24年1月の千葉県新車登録台数は13,157台で、前年同月対比148.11%（+4,274台）の増加となり、5ヶ月連続で前年同月台数を上回った。また、前月対比でも124.78%（+2,613台）の増加となった。

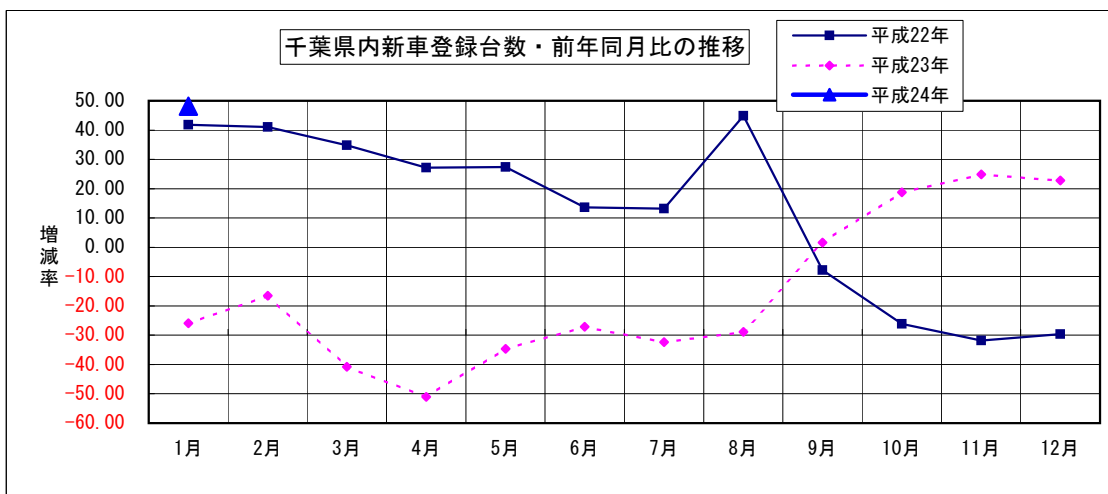
車種市場別の登録台数状況を見ると、乗用車市場全体では11,906台の登録台数で前年同月対比151.26%（+4,035台）の増加となった。また、貨物車市場は961台の登録台数で前年同月対比116.48%（+136台）の増加となった。

占拠率はトヨタが45.9%と高水準を確保しており、次いで2位は、4ヶ月連続でホンダ（20.9%）となり、日産（15.3%）は3位となった。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		当月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,898	5,080	116.10%	3,606	163.56%
	小型	6,008	4,233	141.93%	4,265	140.87%
	小計	11,906	9,313	127.84%	7,871	151.26%
貨物	普通	294	330	89.09%	257	114.40%
	小型	667	610	109.34%	568	117.43%
	小計	961	940	102.23%	825	116.48%
特殊等	特殊	261	259	100.77%	164	159.15%
	バス	29	32	90.63%	23	126.09%
	小計	290	291	99.66%	187	155.08%
総合計		13,157	10,544	124.78%	8,883	148.11%

社)日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ



情報アドバイス
千葉トヨタ自動車(株)

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.73	0.67	0.06	0.77	▲ 0.04
茂原公共職業安定所管内	0.57	0.61	▲ 0.04	0.50	0.07
いすみ公共職業安定所管内	0.70	0.65	0.05	0.76	▲ 0.06
成田公共職業安定所管内	0.71	0.72	▲ 0.01	0.57	0.14
佐原公共職業安定所管内	0.63	0.59	0.04	0.41	0.22
千葉県	0.61	0.60	0.01	0.51	0.10
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.91	0.83	0.08	0.65	0.26
茨城県	0.73	0.72	0.01	0.54	0.19

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力成田支社管内総電力使用量	361,678	377,686	▲ 16,008

東京電力㈱成田支社調べ

倒産

平成24年(2012年)1月の負債総額1000万円以上を有する千葉県内企業倒産件数は30件で、前月比で6件の減少となった。また、前年同月比では8件の増加であった。

負債総額は41億6400万円で、前月比17億7900万円の減少となり前年同月比では11億9000万円の増加となった。1月の負債総額10億円以上の大型倒産は1件発生した。

千葉県内の震災関連倒産は、1月は発生せず、震災発生後の5月以降初めて0件となった。震災で影響を及ぼしたサプライチェーン問題はある程度解消されているが、消費者の購買志向の伸び悩みから飲食・小売業者の業績が悪化している。また、電力供給問題と円高問題に関して、特に製造業者の不安の声が多い。

業種別では、建設業が10件で全体の33.3%を占める。東日本大震災関連で、復旧工事の受注増の期待感があるが地域によっては格差があり、また、災害復旧工事の案件は比較的受注額が小額なものが多く、災害復旧工事関連の案件は今後に期待感を寄せている企業もある。

倒産原因としては、業績不振が全体の90%を占めており、水面下で業績不振に喘いでいる企業は多く、地場の中小・零細企業の取り巻く環境は厳しい状態が続いている。

金融円滑化法の再延長で、金融機関が早急な貸出先の選別に動く可能性は少ないものと見られるが、県内の中小・零細企業にとって売上そのものが向上できる環境が整わないうかぎり、政府施策は一時凌ぎの効果でしかなく、ここ3ヶ月間の倒産件数の推移から見て、政府施策の効果も薄らいだ感も窺え、3月に向けて企業倒産が増勢していく可能性は高いものと見られる。

倒産会社の従業員数は111名で前月比202名の減少となった。

産業別では「建設業」が10件と多く、次いで「小売業」が5件となった。負債総額でも「建設業」が17億7700万円で多く、次いで「卸売業」が17億7500万円となった。

原因別では、「業績不振」によるものが27件(構成比90.0%)と多く、次いで「過少資本」が3件(構成比10.0%)となった。

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
千葉トヨタ自動車 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
ハローワーク常陸鹿嶋
東京電力 株式会社 成田支社
(順不同)
※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行 ; 銚子信用金庫
編集 ; 営業推進部
住所 ; 〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話 ; 0479-25-2121
FAX ; 0479-24-4591
E-mail ; eisui@choshi-shinkin.co.jp
URL ; http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】 17,850円 (うち消費税850円)

【ご入会】 当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。